

プレイ & デイブ通信

Play & Development

2024年2月発行

おもちゃ遊びの総合講座「おもちゃコーディネーター[®]養成講座」、オランダの幼児教育法「ピラミーデ(ピラミッドメソッド)」、その他、子どもの育ちを支える安心感のある生活と楽しい遊び体験を保育施設・家庭・療育・地域で実践するための知識と技術をお伝えする講座をご案内いたします。

園長・施設長、研修ご担当者様

いつもご覧いただき、誠にありがとうございます。
職員の皆様へのご回覧も、どうぞよろしくお願いいたします。

講座名 青字は会場で行う講座、黒字はオンライン講座です。	ページ	開催日(2024年4月～2025年3月)
おもちゃコーディネーター	p2	4/28(日)～日野市、5/18(土)～大阪市、8/3(土)～秋田市、8/24(土)～大阪市、11/30(土)～大阪市、2/23(日)～大阪市
ピラミーデ講座会場コース 大阪	p3	1/11(土)～
ピラミーデ講座オンライン全日コース	p3	7/7(日)～
ピラミーデ講座オンライン半日コース	p3	2/1(土)pm～
ピラミーデ入門講座	p4	5/11(土)am、11/16(土)pm
保育環境、保育内容、子どもへの関わり、保育での発達支援		
保育環境作りとその活用	p5	4/14(日)
環境を使った保育 乳児編	p6	6/22(土)am、11/24(日)am
環境を使った保育 幼児編	p6	6/22(土)pm、11/24(日)pm
”プロジェクト”＝テーマのある遊び	p6	5/12(日)、11/4(月祝)
”受け入れ”＝環境と関わりをデザインする	p6	2024/3/3(日)、2025/3/2(日)
つながる保育 0～3才編	p7	6/8(土)am、2/2(日)am
つながる保育 2～5才編	p7	6/8(土)pm、2/2(日)pm
保育の中での発達支援	p7	4/20(土)pm、9/28(土)pm
遊びと学び		
”気づき”と”探索”を楽しむ	p7	6/2(日)、12/15(日)
”ごっこ”遊びを広げる・深める	p8	6/16(日)
体験(生活と遊び)で育つ”ことば”	p8	9/1(日)、1/26(日)
”わかった!”を楽しむ	p8	9/29(日)
育ちと遊び 0～3才編	p9	4/21(日)am、11/10(日)am
育ちと遊び 2～5才編	p9	4/21(日)pm、11/10(日)pm
0～2才のおもちゃ遊び 新講座	p9	4/6(土)am、7/15(月祝)am、10/20(日)pm
3～5才のおもちゃ遊び 新講座	p9	4/6(土)pm、7/15(月祝)pm、10/20(日)am
積木遊び	p9	5/26(日)am、10/26(土)pm、2/16(日)pm
表現遊び 切る	p9	8/17(土)am
表現遊び くっつける	p9	8/17(土)pm
表現遊び 描く	p9	9/16(月祝)am
表現遊び うたう	p9	9/16(月祝)pm
”色と形”の遊び	p10	4/7(日)am、7/20(土)am、12/8(日)pm
”量と数”の遊び	p10	4/7(日)pm、7/20(土)pm、12/8(日)am
”大きさ”の遊び	p10	9/7(土)pm、2/16(日)am
ドイツ木製玩具の背景(教育思想・文化・技術)	p10	9/7(土)am
発達支援の遊び		
身近なおもちゃで発達支援	p10	5/25(土)
発達支援の遊び(注意力、記憶力)	p11	4/20(土)am、9/28(土)am

1975年、辻井正氏（2016年逝去）が大阪で日本初のおもちゃライブラリーを作りました。これが私たち子どもと育ち総合研究所の始まりです。おもちゃライブラリーはスウェーデンで1960年代に始まった、障がいを持つ子どもとおもちゃ遊びを楽しみ、その子の育ちを支えていこうとする活動でした。

当時の辻井氏は講演の中でこのように語っています。

- ★子どもをわかってあげられる、分かってあげようとする人間がその子のそばにすることが大切。
- ★おもちゃライブラリーをやっていて一番願っていることは、多様な子どもが人間のお付き合いを通じて多様な人間関係を作ってほしいということです。

辻井氏と大阪おもちゃライブラリーは、活動の対象を障がいを持つ子どもだけでなくすべての子どもの育ちと遊びと学びに広がっていきました。それに伴い団体の名称は2003年に「辻井子ども総合研究所」に、2011年に現在の「子どもと育ち総合研究所」に変わりました。

どの時代でも、またどの子にとっても、楽しい遊びは子どもたちの毎日を喜びで満たしてくれ、そんな毎日の積み重ねが子どもの育ちを支えてくれます。

私たちは、子どもの育ちを支える「遊び」と「生活」について、多くの講座を開催し、研修指導、おもちゃを実際に使って行う実技指導などを行っております。

おもちゃコーディネーター®養成講座

<全て会場で行う講座です。オンラインはありません>

おもちゃ遊びについて総合的に学んでいただく実践的な講座です。赤ちゃんから学童期までそれぞれの年齢に適した160種類のいろいろなおもちゃ、パズル・積木・ゲームなど幅広い種類のおもちゃを実際に使って遊びながら学んでいただく講座です。「遊び」は子どもの生活そのものであり、「おもちゃ」は子どもがはじめて出会う文化です。だからこそ、成長に合わせておもちゃが活かされることで、子どもの体験や経験はより豊かになっていきます。

「おもちゃコーディネーター®」は、おもちゃと子どもの育ちを知り、ご家庭での育児・保育幼児教育・子育て支援、発達支援、おもちゃの製作・おもちゃの販売など様々な場面で「おもちゃ遊び」と「子ども」の結びつきを作り出し、子どもが遊びを楽しめるように関わる・手助けする人です。2006年の開始以来、2500名の方に学んでいただきました。修了者には当団体発行の「おもちゃコーディネーター®認定証」をお渡しいたします。

講座番号	開催日	地域	会場	備考
2404280	2024年4月28・29日(日・月祝)	東京・日野市	Tree HALL(ツリーホール)	協力:(公財)社会教育協会 ひの社会教育センター
2405180	2024年5月18・19日(土・日)	大阪市	大阪国際交流センター	
2408030	2024年8月3・4日(土・日)	秋田市	秋田市文化創造館	協力:PLAY+TOYS のはらむら
2408240	2024年8月24・25日(土・日)	大阪市	大阪国際交流センター	
2411300	2024年11月30日・12月1日(土・日)	大阪市	未定(大阪市内を予定)	
2502230	2025年2月23・24日(日祝・月祝)	大阪市	未定(大阪市内を予定)	

<時間> 1日目10:30～18:00 2日目9:30～16:30

<受講料> 30,000円(税込) <定員> 40名

<会場> ・Tree HALL(ツリーホール)=JR中央線「豊田駅」北口より徒歩約9分

・大阪国際交流センター=地下鉄谷町九丁目駅・近鉄大阪上本町駅 徒歩約10分

・秋田市文化創造館=JR「秋田」駅西口から徒歩約10分



01. 講義と実践 おもちゃを知る・選ぶ・遊ぶ

おもちゃを選ぶときに考えたいこと、おもちゃ遊びを「より楽しく」広げるための工夫、おもちゃ遊びで育つ力などを、たくさんのおもちゃで遊ぶ体験を通して学んでいただきます。

02. 講義と実践 “ひと”と“モノ”が出合うとき

おもちゃ遊びは、子どもの成長とともに変わっていきます。乳児からの成長を概観し、おもちゃ遊びの変化を見ていきます。

03. 講義と実践 積み木遊び

いろいろなおもちゃ遊びの要素が入っている「積み木遊び」。幅広い年齢で遊ぶことができるので、それぞれの年齢での遊び方の違いを知っておきましょう。

04. 講義と実践 表現するってどんなこと？

工作素材を使ったりWSを通して『表現』の楽しさを感じていただきます。『創作』や『音』を愉しむってどういうこと？身体を使って体感してみましょう！

05. 講義と実践 ゲーム遊び

ボードゲーム・カードゲームを体験します。コミュニケーションが生まれ、遊びを通して様々な感情を体験することで気持ちを処理する力が育ちます。

06. 講義と実践 子どもとおもちゃをつなぐ

おもちゃを環境の中でどう活かすのか。また、子どもの今の力を見据えた時、おもちゃのどの力を活かすのかを考えます。

申込

お申し込みは、HPからお願いします <https://play-dev.jp/講座お申し込みフォーム/>
FAXでのお申し込みの際は、<https://play-dev.jp/wp-content/uploads/2023/02/application.pdf>
より申込書を印刷してご利用ください。
定員になり次第締め切ります。



ピラミーデ（ピラミッドメソッド）幼児教育法

世界中で注目されているオランダの幼児教育。そのオランダ政府が1994年に採用した幼児教育法がCito（オランダ政府教育評価機構。1999年民営化）により開発されたこのピラミーデ（ピラミッドメソッド）です。「日々の生活と遊びが主体性と自己肯定感を育て、学びの場となる」という、乳幼児にふさわしいアクティブラーニングを実践する内容です。そのための保育室の環境づくり、遊びと学びのプログラム「プロジェクト」、子ども理解と良い関わりづくりなどを、相互に関連させながら解説している理論と実践方法です。この講座はオランダのピラミーデ本部承認のもと2005年から50回以上実施しています。今までに400を超える幼児教育保育団体からご参加をいただいております。修了された方にはオランダのピラミーデ本部発行の「Teacher資格修了証」が授与される、国内唯一の講座です。

ピラミーデ講座オンライン全日コース

オンラインでピラミーデが学べる、3日間の講座です。

第一日目＝7月7日(日)、第二日目＝7月21日(日)、第三日目＝7月28日(日)

（第一～三日目すべてにご出席ください。部分欠席されるとTeacher資格をお渡しできません。）

時間：全て9：30～16：30（昼食、休憩時間を含む）

受講料＝次ページをご覧ください。

ピラミーデ講座会場コース <会場で行う講座です。オンラインはありません>

2025年1月11～13日（土・日・月祝） 定員＝20名

時間：1日目＝10：30～17：30、2日目＝9：30～17：00、3日目＝9：30～16：00

（3日間すべてにご出席ください。部分欠席されるとTeacher資格をお渡しできません。）

会場＝大阪府社会福祉会館（地下鉄谷町六丁目駅より徒歩5分）

受講料＝次ページをご覧ください。

※2日目講義終了後に希望者のみ参加の意見交流会を開催します。ぜひご参加ください。

ピラミーデ講座オンライン半日コース

オンラインでピラミーデが学べる6日間の講座です。各日目、同じ内容の講座を2回ずつ開催します。どちらかご都合の良い日をお選びいただけます。（受講日を決めてお申し込みください。お申し込み後に変更可能です。）

第一日目 2025年2月1日(土)、2月4日(火)

第二日目 2月8日(土)、2月18日(火)

第三日目 2月25日(火)、3月8日(土)

第四日目 3月11日(火)、3月15日(土)

第五日目 3月18日(火)、3月22日(土)

第六日目 3月25日(火)、3月29日(土)

（例えば、第一日目は2月1日(土)、第二日目は2月18日(火)、第三日目は2月25日(火)、第四日目は、、、）

（第一～六日目すべてにご出席ください。部分欠席されるとTeacher資格をお渡しできません。）

時間：13：30～16：30（休憩時間を含む）

受講料＝次ページをご覧ください。

最新の講座情報はHPをご覧ください。楽しいコラムや写真と講座の説明はSNSを。メルマガ登録募集中 → p12

ピラミーデ入門講座（オンライン講座）（「Teacher資格修了証」は発行されません）

5月11日(土)9:30～12:00、11月16日(土)13:00～15:30

受講料＝個人参加4,000円、団体参加15,000円

ピラミーデ(ピラミッドメソッド)とはどのようなものか、分かりやすく解説いたします。

ピラミーデには、乳幼児にふさわしいアクティブラーニングの実践方法が取り組みやすいように詳しく丁寧に提示されており、またそれを裏付ける理論もしっかりと述べられているので、実践する先生方で考え方の共有ができ、新しい先生への伝達もスムーズに行えます。ピラミーデ実践園の新しい先生にもお薦めいたします。

受講料

◆基礎書籍『ピラミッドブック基礎編【改訂版】』をお持ちでない方

68,500円（税込）（内訳＝受講料44,000円、Teacher資格登録料8,000円、基礎書籍代16,500円）

◆お持ちの方

52,000円（税込）（内訳＝受講料44,000円、Teacher資格登録料8,000円）

※お勤めの施設（保育園や幼稚園、こども園など）で基礎書籍をお持ちの場合は「お持ちの方」の受講料となります。

※基礎書籍『ピラミッドブック基礎編【改訂版】』は、通常価格は31,900円です。ピラミーデ講座受講の方は上記の特別価格でご購入いただけます。「勤め先に既にあるが個人的に購入したい」という方は特別価格でご購入いただけます。

申込

お申し込みは、HPからお願いします <https://play-dev.jp/講座お申し込みフォーム/>

FAXでのお申し込みの際は、<https://play-dev.jp/wp-content/uploads/2023/02/application.pdf>

より申込書を印刷してご利用ください。



＜オンライン講座のお申し込み後の流れ＞お申し込み後に届く自動返信メールに従って受講料の事前お振込みをお願いします（振込手数料はご負担ください）。着金をもって正式な受付とさせていただきます、受講票を発行しテキストをお送りします（事前振込が無ければ、講座にはご参加いただけません）。（受講料お振込み後にキャンセルの場合は、手数料1,000円を差し引いて返金いたします。）

＜会場コースの受講料は当日に会場でお支払いください。＞

◆ピラミーデガイドブック「ピラミーデ(ピラミッドメソッド)」について解説したガイドブックをご用意しております。

ご希望の方は下記の項目を明記したメールまたはファックスでお申し込みください。郵送いたします（無料）。

①お名前 ②お送り先郵便番号 ③お送り先住所

申込先：メールアドレス＝info@play-dev.jp ファックス番号＝0745-44-3382



◆ピラミッドメソッド保育全集

「プロジェクト」はピラミーデで実施される遊びのプログラムです。「受け入れ」も含めて全部で12のテーマがあり、実践するための手引書「プロジェクトブック」が各テーマごと・学年別に用意されています。詳しくは下記からカタログをダウンロードしてください。



<https://play-dev.jp/wp-content/uploads/2023/01/Pyramid-Method.pdf>

ピラミーデを深く学ぶ（オンライン講座）

プロジェクト、保育環境、遊びと学びなど、ピラミーデに出てくる項目を詳しく解説する講座を開催しています。ピラミーデを実践されるうえで質問の多い事柄を取り上げていますのでぜひご利用ください。

プロジェクトに関しては、基礎書籍である「ピラミッドブック基礎編」にはねらいや考え方は書かれていますが各テーマについての解説は書かれていません。また講座でも時間的制約があり各テーマについては取り上げていませんので、それらを補う講座となっています。どのようなプロジェクトがあり、どのように取り組んだらよいのか、オランダや日本での実践例もご紹介しながら解説します。

保育環境については、日本の文化や習慣に合う環境作りが必要ですし、また園それぞれの状況（部屋の広さ、間取り、取り組む保育の内容など）に応じた工夫が大切ですので、そういう事例もご紹介しています。

“プロジェクト”＝テーマのある遊び 5月12日(日)、11月4日(月祝) 共に9:30～16:00

詳細⇒p6

「プロジェクト」とは？ どんなテーマがある？ どのように実施する？ 12のテーマを概説します。

“気づき”と“探索”を楽しむ 6月2日(日)、12月15日(日) 共に9:30～16:00

詳細⇒p7

発達領域「時間と空間／世界の探索」に関連した4つのプロジェクト「秋」「春」「空間」「水」を取り上げます。

- “わかった！”を楽しむ 9月29日(日) 9:30～16:00 詳細⇒p8
発達領域「思考」に関連した3つのプロジェクト「数える」「大きさ」「色と形」を取り上げます。
- 体験(生活と遊び)で育つ”ことば” 9月1日(日)、2025年1月26日(日) 共に 9:30～16:00 詳細⇒p8
発達領域「言葉」に関連した3つのプロジェクト「家」「衣服」「交通」を取り上げます。
- ”ごっこ”遊びを広げる・深める 6月16日(日) 9:30～16:00 詳細⇒p8
全てのプロジェクトで行われる「ごっこ遊び」。ピラミードでは「遊びの最高形態」と位置づけられていますが、その理由、種類、楽しみ方、保育者がどのようにかわるかを解説します。
- ”受け入れ”＝環境と関わりをデザインする 3月3日(日)、2025年3月2日(日) 共に9:30～16:00 詳細⇒p6
「入園・進級の受け入れ方」プログラムを利用して、新年度を順調にスタートする準備のために、「保育環境の整え」「保育内容(カリキュラム)の決定」、そして日々の「子どもとの関わり方」を取り上げます。
- 保育環境づくりとその活用 4月14日(日) 9:30～16:00 詳細⇒p5
「遊びと学びの保育環境」の実践方法を解説し、オランダと国内の事例をご紹介します。
- 保育の中での発達支援 4月20日(土) 13:30～16:30、9月28日(土) 13:30～16:30 詳細⇒p7
「チュータリング」の技法を支援が必要な子への対応に活用します。

テーマ別講座 <全てオンライン講座です>

子どもが主体的に取り組める楽しい遊びを用意し、安心感を持って子どもが生活できる場を作り、その環境を活用して、周りの大人の適切な関わりと手助け(intervention)を受けながら過ごす日々の生活と遊びが子どもの育ちと学びを支えます。そのための様々な事柄を、実際の保育や子育て・支援の場で活用していただけるようにお伝えする講座です。

①すべてzoomを使ったオンライン講座です。②開催日が複数回ある講座は、各回の内容は同じです。③受講料は一回当たりの金額です。受講料は事前振り込みとなります。④テキストはPDFをメールでお送りします(PDF閲覧ソフトをご準備ください)。

参加人数が増えても受講料が一定の「**団体参加**」方法もご用意しています。こんな活用はいかがですか？

<園内研修として> 多くの先生方が同じ講座を聞いて考え方や方法を共有していただけます。(施設単位でお申し込みください。同一法人の他施設との混合参加をご希望の方はご連絡ください。)

<有志グループでの自主研修> 有志グループを作って講座を団体視聴し、その後に意見交換会を開いて学びを深めてみるのはいかがでしょうか。

<子育てサークルや同好グループでワークショップ> 例えば「積木遊び」や「表現遊び」の講座を団体で視聴して、講座後に積木で遊んだり「描く」「切る」などを実際に楽しんでみてはいかがでしょうか。

(注) 端末機器は3台まで接続できます。台数の増加をご希望の場合は可能な限り対応させていただきますのでご連絡ください。

① 保育環境、保育内容、子どもへの関わり、保育での発達支援(オンライン講座)

保育環境づくりとその活用

4月14日(日) 9:30～16:00 (昼食・休憩を含む)

講師＝穴戸 信子

オンライン講座

受講料＝個人参加12,000円、団体参加40,000円 申込方法⇒p11

保育環境を作るときに見落としはいけないポイント、工夫の事例、環境を使った保育の実践例です。

子どもが遊びを楽しむには3つの「間」＝空間(保育環境)・時間(保育内容・カリキュラム)・人間(子どもに関わる人)が大切です。その中の「空間(保育環境)」を取り上げます。生活の場であり遊びの場でもある保育室をどのように作るかはとても大切なことですが、部屋の大きさ、形、子どもの年齢や人数など様々な違いにより答えは無数にあります。また保育環境作りは「作って終わり」ではありません。作った環境を活用して(＝環境を通して)遊びと生活を行い、見通しと修正を施していくことで保育環境はますます子どもに適した場となります。基本となる考え方を知ったうえで、いろいろな条件に応じてカスタマイズし活用できるよう、ピラミードの理論と実践方法、残り2つの「間」(「時間」と「人間」)との関連、オランダ・ドイツや国内の事例などを紹介しながら保育環境づくりをお伝えいたします。

環境を使った保育 乳児編

6月22日(土) 9:30～11:30

11月24日(日) 9:30～11:30

講師＝宍戸 信子

環境を使った保育 幼児編

6月22日(土)13:30～15:30

11月24日(日) 13:30～15:30

講師＝宍戸 信子

オンライン講座

受講料＝個人参加4,000円、団体参加15,000円

申込方法⇒p11

保育環境を作ることと環境を使った保育の実践を乳児と幼児に分けて解説します。

「環境を使って保育する」と言われますが、実際にどう
いうこと？と質問を受けることがあります。乳児と幼児
で異なる様々な要素を考慮して保育環境を作ってい
きますが、「作って、終わり」とならないよう、作った環
境を「活用する」ための視点と技術をまとめてみます。



“プロジェクト”＝テーマのある遊び

5月12日(日)、11月4日(月祝) 共に9:30～16:00 (昼食・休憩を含む)

講師＝宍戸 信子

オンライン講座

受講料＝個人参加12,000円、団体参加40,000円

申込方法⇒p11

テーマを設定していろいろな遊びを楽しむ「プロジェクト」を保育に導入すると、一人ひとりの主体性と個性、子どもの仲間意識と協働的な学び合いを総合的に育てます。各「プロジェクト」のねらいと実践方法(ピラミード基礎書籍には載っていません)も解説します。

子どもたちの毎日には様々な遊びがあります。おもちゃ遊び。からだを使った遊び。描いたり作ったりする遊び。音を楽しむ遊び。毎日繰り返されるこれらの遊びに「テーマ」を設けると保育の内容に「つながり」が生まれます。

例えばピラミード(ピラミッドメソッド)では年少児の「自分のからだ」というテーマがあります。先生と同じ動作をする体操遊び、身体の各部位をつなぐパズルあそび、いろいろな服に着替えるごっこ遊び、音に合わせて体を動かすリズムあそび、からだを描く創作遊び、お風呂に入るまねをするごっこ遊びなどを楽しみます。このテーマの狙いは「空間の理解」です。空間の理解の出発点は自分のからだなので、年少時にはこのような遊びをします。テーマを設けることで個々の遊びや取り組みが「ぶつぎれ」とならず「関連した一連の活動」に変化します。どのようなテーマがあるのか？ どのように実行するのか？ ピラミードの「プロジェクト」の事例も用いながらご説明いたします。

もう一つお伝えしたいことは、『「テーマのある保育」は『おとなが用意したテーマ活動を、子どもがただ実践すること』ではない』ということです。大切なことは子ども一人ひとりの主体性と個性です。テーマはこのための「きっかけ」です。一人ひとりが主体性と個性を発揮できるような「仕掛け」が「テーマのある遊び」には用意されています。一人ひとりを的確にとらえ対応する「保育者の目」と「臨機応変な対応力」に役立つ理論と実践法も必要です。ピラミード、アレクサンドラ(イタリア)の芸術遊び、オルフの「音と動きのワークショップ」など様々な理論と実践法を交えながら、子どもの表現表出が広がり保育が広がる「テーマのある遊び」をご紹介します。



“受け入れ”＝環境と関わりをデザインする

3月3日(日) 9:30～16:00 (昼食・休憩を含む) 受講料＝個人参加12,000円、団体参加60,000円

講師＝宍戸 信子

2025年3月2日(日) 9:30～16:00 (昼食・休憩を含む)

オンライン講座

受講料＝個人参加12,000円、団体参加40,000円

申込方法⇒p11

進級・新入園の子たちを迎え入れ新年度を順調にスタートする準備のために、「保育環境の整え」「保育内容(カリキュラム)の決定」、そして日々の保育教育活動での「子どもとの関わり方」を取り上げます。

例えば、保育室内の子どもの「動線」を考慮してコーナーづくりをすると落ち着いた生活が実現できます。

例えば、「クラスで取り組む遊びと各々の遊び」「興味を引き付けるテーマ」「子どもの能力に配慮した保育教育素材の活用」、これらのバランスと組み合わせが充実した保育教育活動を生みます。

例えば、「そばにいて一緒に遊ぶ時間と離れて見守る時間」「スキンシップと言葉がけ・対話」の意味・役割を理解し実践することが愛着と主体性、自己肯定感を育てます。乳幼児期に必要な寄り添い・愛着づくり・遊び・学び。それを支える3つの「間」＝空間(保育環境)・時間(保育内容・カリキュラム)・人間(子どもに関わる人)について、新年度を控えたこの時期にお伝えします。



つながる保育 0～3才編

6月8日(土) 9:30～12:30、 2025年2月2日(日) 9:30～12:30

講師＝中央 信子

つながる保育 2～5才編

6月8日(土) 14:00～17:00、 2025年2月2日(日) 14:00～17:00

講師＝中央 信子

オンライン講座

受講料＝個人参加6,000円、団体参加20,000円

申込方法⇒p11

「発達につながり(子どもはどのように発達するか)」を考慮して毎日の手助けを行うと、生活習慣や生活リズムが整い、安心感と「自ら取り組む」姿を育てることができます。

「〇歳児クラス」という学年だけの年齢構成ではない「縦割り」や「月齢差のある」保育について悩んでおられる先生方や「次年度への接続」を思案される先生方に出会うことがあります。「いま目の前にいる子が、どのように育ってきて、これからどのように育つか？」この知識が子ども理解を深め、子どもへのかかわりを豊かにします。「生活」と「あそび」のなかで育ちはつながっていますから、0歳から6歳までの育ちのつながりを意識する大切さの確認と、その方法を探ります。



保育の中での発達支援

4月20日(土) 13:30～16:30、 9月28日(土) 13:30～16:30

講師＝中央 信子

オンライン講座

受講料＝個人参加6,000円、団体参加20,000円

申込方法⇒p11

支援が必要な子への、園での日々の生活と遊びの場での対応を取り上げます。

子どもは園で長い時間を過ごします。たくさんの友達と一緒に遊びと生活をします。そして複数の保育者から手助けを受けます。そういう場での発達支援は、どのような方法が効果的でしょうか。その子の特性に個別に対応することも必要でしょうし、多くの友達や保育者との協働による相互作用も活用したいところです。

遊びと生活が一体となった園の特徴を生かし、無理のない持続可能な、そしてその子にとって有益な発達支援のあり方を取り上げます。



② 遊びと学び (オンライン講座)

”気づき”と”探索”を楽しむ

6月2日(日)、 12月15日(日) 共に9:30～16:00 (昼食・休憩を含む)

講師＝中央 信子

オンライン講座

受講料＝個人参加12,000円、団体参加40,000円

申込方法⇒p11

身の回りのモノとコト＝環境を活用した、「あっ！」という発見の驚きを楽しむ遊びです。

子どもの周りには体験によって気づくことだらけです。「体験」→「気づき」→「探索」→「体験」→・・・という繰り返しは、「調べ学習」「探索学習」と同じ構造を持っています。この「気づきと探索」を楽しむ遊びは、どのような種類がありどのように展開できるのか？子どもにとって身近なものを使った、すぐに取り組めるこれらの遊びを取り上げます。このような遊びは、目に見える“実態”はないが“実感”はある「時間」と「空間」を理解することにつながる大切な力を育てます。

ピラミード(ピラミッドメソッド)のプロジェクト「秋」「春」「空間」「水」も活用しながらお伝えします。



”ごっこ”遊びを広げる・深める

6月16日(日) 9:30～16:00 (昼食・休憩を含む)

オンライン講座

受講料＝個人参加12,000円、団体参加40,000円

講師＝穴戸 信子

申込方法⇒p11

どんな種類がある？ 準備と誘いかけは？ 混乱雑然を防ぐには？ 保育者の関わり方と役割は？

ごっこあそびは「あそびの最高形態」と言われます。認知・非認知・そして身体表現能力。「ごっこ」はこれら全てを含む総合的な力を自然と育みます。ままごとなどの「社会・生活からのごっこ」、「空想ごっこ」、「劇あそび」…あそび・保育のプロとして「ごっこがより豊かになるため」のきっかけ作りとその準備をするコツを取り上げます。私たちの工夫と仕掛けが、子どもたちの協同的な学びを豊かに広げます。テーマを活かすこともできます。ごっこをもっと楽しみたい方はもちろん、マンネリ化にお悩みの方、ごっこに苦手意識のある方、ごっこの質を高めたい方にもお勧めです。



体験(生活と遊び)で育つ”ことば”

9月1日(日)、2025年1月26日(日) 共に 9:30～16:00 (昼食・休憩を含む)

オンライン講座

受講料＝個人参加12,000円、団体参加40,000円

講師＝穴戸 信子

申込方法⇒p11

ことばを育てる体験を「楽しい遊び」とするには？ それらの遊びをどのように連携させる？

ことばは、子どもが周りの世界を理解するとき、他者との意思疎通(コミュニケーション)のとき、そして「考える」ときに必要です(私たちは物事を考えるときに常に頭の中でことばを使っています)。ことばを獲得し充実させることは、人の成長でとても重要なことです。そんなことばを刺激する遊びにはどんなものがあるのでしょうか？ 語彙を増やし、対話する(ことばを使う)チャンスを作るのに、いろいろな保育素材(おもちゃ)、ごっこ遊び、絵本などがとても役に立ちます。遊びのテーマとして、子どもに身近な「家」「衣服」「交通」がピラミード(ピラミッドメソッド)では取り上げられており、これらも活用しながらお伝えします。



“わかった！”を楽しむ

9月29日(日) 9:30～16:00 (昼食・休憩を含む)

オンライン講座

受講料＝個人参加12,000円、団体参加40,000円

講師＝穴戸 信子

申込方法⇒p11

幼児が楽しめる「わかる」遊びとは？ 考える道具となる「分類」「比較」「順序立て」を育てる遊びです。

日々の楽しい遊びの中で子どもは成長し学んでいきます。身の回りにあるモノと出来事を活用した遊びによって「考える力」(数えること・比べること・分けること・系統立てること)を刺激する方法と考え方をお伝えいたします。

数詞というコトバを覚え、それを口に出すことから「数える動作」が始まります。数えるという行為が上手になることと並行して、比べることも行います。比べるためには、「大きいー小さい」「長いー短い」などの意味を理解することが必要です。そして比べることは順序立てることにつながっていきます。一方で比べることは分けることにもつながります。大きさで分ける、形で分ける、色で・量で…。幼児期に育つこれらの「考える力」は、身の回りのいろいろなものや出来事を整理して理解する力の基礎となります。

「わからせよう、理解させよう」「教え込む」ことにならず、「子ども自らが楽しむ遊び」となるような取り組み方を、ピラミード(ピラミッドメソッド)のプロジェクト「数える」「大きさ」「色と形」も活用しながらお伝えします。



“色と形”の遊び

4月7日(日) 9:30～11:30、 7月20日(土) 9:30～11:30、 12月8日(日) 13:30～15:30

講師＝宮野 亮

“量と数”の遊び

4月7日(日) 13:30～15:30、 7月20日(土) 13:30～15:30、 12月8日(日) 9:30～11:30

講師＝宮野 亮

“大きさ”の遊び

9月7日(土) 13:30～15:30、 2025年2月16日(日) 9:30～11:30

講師＝宮野 亮

オンライン講座

受講料＝個人参加4,000円、団体参加15,000円

申込方法⇒p11

「考えること」は楽しい「遊び」です。

色・形・量・数・大きさは、子どもが身の回りの世界を理解するための最初の手がかりです。これらについての理解と考える力は、日々の楽しい遊びの中で育ちます。どのような遊びでどのように育っていくのか、いろいろなおもちゃを使いながら具体的にご説明します。

「色と形」 子どもたちが日々目にしているものなので、とても身近な事柄といえます。色は感情を動かします。色付けする・色を作り出す遊びもあります。形は、動く／動かないの体験、形を体感する遊び、形を使って創作する遊びがあります。そして色と形の遊びは「分類する」思考力を刺激します。

「量と数」 量を体験し、「数える」という動作をしっかりと育てる遊びの数々をご紹介します。量と数の遊びは「比較する」思考力を刺激し、数の操作につながっていきます。

「大きさ」 大きさの順番に並べることは秩序を生み出します。秩序だった整った状態は「心地良さ」の感情を与えてくれ、「順序立てる」思考力を刺激してくれます。



これら3つの要素それぞれについて、子どもはどのような内容のことをどんな順番で理解していくのか(理解のステップ)もそれぞれの講座の中でご紹介します。

ドイツ木製玩具の背景(教育思想・文化・技術)

9月7日(土) 9:30～11:30

講師＝宮野 亮

オンライン講座

受講料＝個人参加4,000円、団体参加15,000円

申込方法⇒p11

木製玩具の歴史やメーカーを探ってみましょう。

おもちゃライブラリーに始まり現在の子ども総研まで、私たちが子どもの指導や講座で使っているおもちゃはドイツを筆頭にヨーロッパ製のものが多くあります。それはなぜなのでしょう？ 作る人と使う人に影響を与えた諸要素(教育思想、芸術、生活文化、産業技術など)を解説します。子どもたちに遊んでほしいおもちゃたちの背景を知って、おもちゃのことをさらに「好き」になってください。

③ 発達支援の遊び (オンライン講座)

身近なおもちゃで発達支援

5月25日(土) 9:30～16:00 (昼食・休憩を含む)

講師＝宮野 亮、穴戸 信子

オンライン講座

受講料＝個人参加12,000円、団体参加40,000円

申込方法⇒p11

療育的要素が入った遊びを、身近なおもちゃで日々楽しむ方法です。

日々の遊びの中で、いつも誰もが遊んでいるおもちゃを使って子どもの育ちを支援する遊びをご紹介します。

身体のしなやかさ、動作の器用さ、注意を向けること、ことばや会話、記憶することなどに焦点を当てた遊びが、いわゆる「気になる子」への日常的な取り組みとして大切です。その「子」に合った、その「子」が楽しめる遊びが創造性や情緒などへの働きかけとなります。

また大きなボール(バランスボール、ボディボール)も使ってみます。これを使った体全体での遊びには、触覚・筋肉・平衡感覚への同時的働きかけがあり、また気持ちを落ち着けること(弛緩、リラックス)にも利用できます。

どのようなおもちゃがふさわしいのか、それをどのように使うか、実際におもちゃを使いながらご説明します。

当団体の前身である「おもちゃライブラリー」時代からの経験も踏まえて、「気になる子」とのいろいろな遊びをご紹介します。

発達支援の遊び(注意力、記憶力)

講師＝宮野 亮

4月20日(土) 9:30～11:30、 9月28日(土) 9:30～11:30

オンライン講座

受講料＝個人参加4,000円、団体参加15,000円

申込方法⇒p11

注意を向けること、注意を持続すること、短時間の記憶遊びを身近なおもちゃを使って紹介します。

日々の遊びの中で、いつも誰もが遊んでいるおもちゃを使って子どもの育ちを支援する遊びをご紹介します。今回は記憶力と注意力を取り上げます。発達支援の遊びは、まさに「一人ひとりへの個別な配慮と働きかけ」が求められます。身近なおもちゃを使った日常的な取り組みとして、その「子」に合った、その「子」が楽しめる遊びをたくさん知っておくことが日々の療育活動を助けてくれます。当団体の前身である「おもちゃライブラリー」時代からの経験も踏まえて、どのようなおもちゃがふさわしいのか、それをどのように使うか、実際におもちゃを使いながらご説明します。



保育の中での発達支援

講師＝穴戸 信子

4月20日(土) 13:30～16:30、 9月28日(土) 13:30～16:30

オンライン講座

受講料＝個人参加6,000円、団体参加20,000円

申込方法⇒p11

**こども園や保育園での日々の生活と遊びの場で、支援が必要な子への対応を取り上げます。
詳しくは7ページをご覧ください。**

申込

お申し込みは、HPからお願いします <https://play-dev.jp/講座お申し込みフォーム/> ⇒ ⇒ ⇒ ⇒
FAXでのお申し込みの際は、<https://play-dev.jp/wp-content/uploads/2023/02/application.pdf>
より申込書を印刷してご利用ください。



＜お申し込み後の流れ＞お申し込み後に届く自動返信メールに従って受講料の事前お振込みをお願いします(振込手数料はご負担ください)。着金をもって正式な受付とさせていただきます、受講票を発行しテキストをお送りします(事前振込が無ければ、講座にはご参加いただけません)。(受講料お振込み後にキャンセルの場合は、手数料1,000円を差し引いて返金いたします。)

販売品のご案内

子ども総研ではおもちゃや書籍の販売も行っております。それぞれのカタログをご用意しておりますので、HPよりご覧ください。

イタリアンイ

イタリアの芸術教育家アレサンドラさんが考案した創作遊び・表現遊びの道具です。



アクティブラーニングプレイ®マテリアル

子ども総研がおすすめするおもちゃや道具です。



書籍



カタログ＝<https://play-dev.jp/wp-content/uploads/2023/02/ALPproducts.pdf>

カタログ＝
<https://play-dev.jp/books/>

講師紹介 (主催するすべての講座の講師を務めます)

所長: 宮野 亮(みやの あきら) 1960年福岡県生まれ。大阪府立大学総合科学部人間関係コース(心理学・社会学専攻)卒業。高校時代より野外活動リーダーをつとめ、辻井正の主宰する「おもちゃライブラリー」において障がい児療育活動とおもちゃによる保育活動をはじめ。2004年オランダCitotにてピラミッドメソッド国際普及会議に参加。2011年、子どもと育ち総合研究所所長に就任。神戸子ども総合専門学院非常勤講師。



主任研究員 穴戸 信子(ししど のぶこ) 京都生まれ。平安女学院短期大学保育科 卒業。幼稚園教諭として保育に没頭後、「おもちゃライブラリー」に入職、障害児療育活動(＝豊かなあそびをつくるおもちゃ)・ヨーロッパの保育との出会いをきっかけに、「豊かなあそびと子どもの育ち」「誰でもみんなアーティスト―創造的な表現あそび」などをテーマに研究・実践し、現在は保育・教育現場から依頼される様々なテーマを通じて、学び合い・気づき合う場としての研修・講座講師を務める。また、「音も動きも造形も…つながるつなげる表現・アートあそび」のワークショップもすすめる。ピラミッドメソッド・ティーチャー／チューター両資格取得。2002-3年、オルフ研究所(オーストリア・ザルツブルグ)のインターナショナルコースに参加。



日付	午前	午後	日付	午前	午後
4月6日(土)	0～2才のおもちゃ遊び p9	3～5才のおもちゃ遊び p9	10月20日(日)	3～5才のおもちゃ遊び p9	0～2才のおもちゃ遊び p9
4月7日(日)	“色と形”の遊び p10	”量と数”の遊び p10	10月26日(土)		積木遊び p9
4月14日(日)	保育環境作りとその活用 p5		11月4日(月祝)	”プロジェクト”＝テーマのある遊び p6	
4月20日(土)	発達支援の遊び(注意力、記憶力) p10	保育の中での発達支援 p7	11月10日(日)	育ちと遊び 0～3才編 p9	育ちと遊び 2～5才編 p9
4月21日(日)	育ちと遊び 0～3才編 p9	育ちと遊び 2～5才編 p9	11月16日(土)		ピラミーデ入門講座 p4
4月28・29日(日、月祝)	おもちゃコーディネーター養成講座 日野市 p2		11月24日(日)	環境を使った保育 乳児編 p6	環境を使った保育 幼児編 p6
5月11日(土)	ピラミーデ入門講座 p4		11月30日・12月1日(土・日)	おもちゃコーディネーター養成講座 大阪 p2	
5月12日(日)	”プロジェクト”＝テーマのある遊び p6		12月8日(日)	”量と数”の遊び p10	”色と形”の遊び p10
5月18・19日(土・日)	おもちゃコーディネーター養成講座 大阪 p2		12月15日(日)	”気づき”と”探索”を楽しむ p7	
5月25日(土)	身近なおもちゃで発達支援 p10		2025年		
5月26日(日)	積木遊び p9		1月11～13日(土・日・月祝)	ピラミーデ会場コース 大阪 p3	
6月2日(日)	”気づき”と”探索”を楽しむ p7		1月26日(日)	体験(生活と遊び)で育つ”ことば” p8	
6月8日(土)	つながる保育 0～3才編 p7	つながる保育 2～5才編 p7	2月1日(土)		ピラミーデ半日コース第一日目 p3
6月16日(日)	”ごっこ”遊びを広げる・深める p8		2月2日(日)	つながる保育 0～3才編 p7	つながる保育 2～5才編 p7
6月22日(土)	環境を使った保育 乳児編 p6	環境を使った保育 幼児編 p6	2月4日(火)		ピラミーデ半日コース第一日目 p3
7月7日(日)	ピラミーデ全日コース第一日目 p3		2月8日(土)		ピラミーデ半日コース第二日目 p3
7月15日(月祝)	0～2才のおもちゃ遊び p9	3～5才のおもちゃ遊び p9	2月16日(日)	”大きさ”の遊び p10	積木遊び p9
7月20日(土)	”色と形”の遊び p10	”量と数”の遊び p10	2月18日(火)		ピラミーデ半日コース第二日目 p3
7月21日(日)	ピラミーデ全日コース第二日目 p3		2月23・24日(日祝・月祝)	おもちゃコーディネーター養成講座 大阪 p2	
7月28日(日)	ピラミーデ全日コース第三日目 p3		2月25日(火)		ピラミーデ半日コース第三日目 p3
8月3・4日(土・日)	おもちゃコーディネーター養成講座 秋田市 p2		3月2日(日)	”受け入れ”＝環境と関わりをデザインする p6	
8月17日(土)	表現遊び 切る p9	表現遊び くっつける p9	3月8日(土)		ピラミーデ半日コース第三日目 p3
8月24・25日(土・日)	おもちゃコーディネーター養成講座 大阪 p2		3月11日(火)		ピラミーデ半日コース第四日目 p3
9月1日(日)	体験(生活と遊び)で育つ”ことば” p8		3月15日(土)		ピラミーデ半日コース第四日目 p3
9月7日(土)	ドイツ木製玩具の背景(教育思想・文化・技術) p10	”大きさ”の遊び p10	3月18日(火)		ピラミーデ半日コース第五日目 p3
9月16日(月祝)	表現遊び 描く p9	表現遊び うたう p9	3月22日(土)		ピラミーデ半日コース第五日目 p3
9月28日(土)	発達支援の遊び(注意力、記憶力) p11	保育の中での発達支援 p7	3月25日(火)		ピラミーデ半日コース第六日目 p3
9月29日(日)	”わかった!”を楽しむ p8		3月29日(土)		ピラミーデ半日コース第六日目 p3

p○は紹介文の掲載ページです。青字は会場で行う講座(リアル講座)です。黒字はオンライン講座です。

講座の最新情報はホームページをご覧ください
<https://play-dev.jp>



楽しいコラムや写真を公開しています。
 フォローをよろしくお願いいたします。
 インスタグラム /kodomotosodachi
 フェイスブック /kodomotosodachi



Instagram



フェイスブック



一般社団法人子どもと育ち総合研究所
 〒639-0222 奈良県香芝市西真美2-23-28 TEL: 0745-44-3381 FAX: 0745-44-3382 mail: info@play-dev.jp

メールマガジンご希望の方は<https://play-dev.jp/contact/>からお申し込みください⇒

保育研修指導、保護者向けの講演、ワークショップ指導、おもちゃを実際に
 使ったあそび指導などお受けしております。お気軽にご相談ください。

